

群馬（前橋）会場開催のご案内

拝啓 時下 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
この度は、2017年度日本マスターズ水泳短水路大会前橋会場にお申いただき誠に有難うございます。大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願いいたします。参加者453人の大会に成ります、参加選手に競技の運営内容・競技規則を熟知の上ご参加いただくようご案内ください。マスターズスイマーとして、一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、ご配慮・ご協力をお願いいたします。

敬具

【会場案内】所在地 群馬県前橋市南町1-20-22

室内：メインプール25m×7レーン アッププール15m×5レーン

【日程】平成29年5月28日（日）

- ・チーム受付を8時～8時15分と8時20分以降随時行います。同封のチーム受付票を受付に提出して下さい。
- ・開場はチーム受付時に入場抽選を行い、番号札順に代表者1名の入場と成ります。一般入場は8時20分からと成ります。

チーム受付		8時00分
開場（代表者1名）		8時15分
一般開場		8時20分
ウォーミングアップ	メインプール	8時20分～9時30分
	アッププール	8時20分～
	公式スタート練習	8時50分～9時20分
チームリーダー・競技役員ミーティング		9時10分
競技開始		10時00分
競技終了		15時29分予定

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。

No.	競技種目	組数	予定時刻	No.	競技種目	組数	予定時刻
1	女子4×25mメドレーリレー	2	10:00	20	男子 25m平泳ぎ	4	12:58
2	男子4×25mメドレーリレー	2	10:05	21	女子 25m自由形	7	13:03
3	女子100m個人メドレー	7	10:09	22	男子 25m自由形	8	13:11
4	男子100m個人メドレー	5	10:29	23	女子200m自由形	2	13:19
5	女子100m背泳ぎ	3	10:40	24	男子200m自由形	4	13:30
6	男子100m背泳ぎ	2	10:49		休憩 23分		
7	女子100mバタフライ	1	10:55	25	混合4×25mフリーリレー	3	14:10
8	男子100mバタフライ	3	10:58	26	女子 50m背泳ぎ	3	14:17
9	女子100m平泳ぎ	3	11:06	27	男子 50m背泳ぎ	2	14:21
10	男子100m平泳ぎ	4	11:15	28	女子 50mバタフライ	3	14:26
11	女子100m自由形	4	11:27	29	男子 50mバタフライ	3	14:29
12	男子100m自由形	4	11:37	30	女子 50m平泳ぎ	4	14:33
13	混合4×25mメドレーリレー	3	11:47	31	男子 50m平泳ぎ	5	14:39
	休憩 26分			32	女子 50m自由形	4	14:47
14	混合4×100mフリーリレー	2	12:20	33	男子 50m自由形	7	14:53
15	女子 25m背泳ぎ	5	12:33	34	女子200m個人メドレー	1	15:02
16	男子 25m背泳ぎ	4	12:39	35	男子200m個人メドレー	3	15:07
17	女子 25mバタフライ	4	12:44	36	女子4×25mフリーリレー	2	15:20
18	男子 25mバタフライ	4	12:49	37	男子4×25mフリーリレー	2	15:25
19	女子 25m平泳ぎ	4	12:53				

競技終了予定 15:29

※上記時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにして下さい。

※プログラムNo.14.混合4×100mフリーリレー12:20と

プログラムNo.25.混合4×25mフリーリレー14:10は時間通り行います。

【リレーオーダー変更締切時間】

(No.1, 2)	女子・男子	4×25mメドレーリレー	9:00
(No.13)	混合	4×25mメドレーリレー	10:00
(No.14)	混合	4×100mフリーリレー	10:00
(No.25)	混合	4×25mフリーリレー	12:00
(No.36, 37)	女子・男子	4×25mフリーリレー	14:00

主催者・主管からの連絡事項

■ 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

（１） 出発について（背泳ぎを除く）

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中の何れからでもできる。（MSW4.1）
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。（MSW4.1）
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足を壁につける。（MSW4.1）

（２） バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目も、一回の平泳ぎの足の蹴りも許される。（MSW8.3）

（３） リレー競技の第１泳者の記録について

４×２５mのリレー競技を除き、リレーの第１泳者の記録は新記録に申請することができる。（MSW13.5）

（４） 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準ずる。（MSW15.1）

■ 競技進行上の注意

- （１） 競技は、すべて男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- （２） 年齢は、暦年齢（2017年12月31日現在の満年齢）とします。
- （３） 組分けは、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から早い組への順番で行います。ただし、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。
- （４） チームの受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封の「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム（お申込者のみ）・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。その際、中身の確認をして下さい。
- （５） リレーについて
 - ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ（プログラムNo・組・レーンも記入）変更締切時間までに、（インフォメーションデスク）へ提出してください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
 - ② 変更は一度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
 - ③ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず一人一回しか出場できません。
 - ④ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。

1. チームリーダーミーティングと競技役員

競技役員とチームリーダーの方はミーティングを9時10分より正面玄関付近（屋外）で行います。競技についての詳細と変更事項をご連絡します。

必ずチームの代表者または代理の方が出席し、連絡事項を出場選手全員に連絡して下さい。

2. IDカード

- (1) IDカードは、日本マスターズ水泳短水路大会前橋会場の参加選手である事を証明するものです。招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、会場では首から下げるなど見える位置に携帯して下さい。裏面の誓約書に必ず署名をしてください。署名がない場合招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先も忘れずに記入して下さい。
- (2) IDカードを紛失や忘れた場合はインフォメーションデスクにて再発行を受けてください。再発行手数料として500円が必要と成ります。

3. 招集

- (1) 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のためIDカード（誓約書欄に署名がない場合は無効）を提示してください。
※ご自分の組。レーンは忘れないように、また、間違えのないよう申告してください。組、レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。
- (2) 招集所は、25mプールと15mあいだ、プール南側にあります。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の 5 レース前までに（25m種目は 6 レース前までに）お越しください。競技の進行をご確認のうえ、招集には遅れないように注意して下さい。
- (4) レース終了後、ご自分のIDカードをお忘れなくお持ちください。取り間違い、置き忘れによるトラブルが多く発生しています。他の選手のIDカードと間違わないように注意して下さい。

4. スタートについて

- (1) 25m種目を除き、オーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに（水浴び用のバケツ）を用意していますのでそちらを利用してください。
- (3) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。

5. プールの上がり方

- (1) 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、横からプールサイドへ退水してください。（自分のレーンからも可能）また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。その際、タッチ板に触れることのないように注意して下さい。
- (2) リレー種目はゴールタッチした選手は競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。

6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までに申告してください。

『出場申告用紙』が必要な申告

- ① テープ等をされる方（申告場所：大会本部）
※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で、大会本部にて確認を受けてください（エントリー時に申告した方も）。なお、指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できません。
- ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方（申告場所：大会本部）
※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求められる場合があります。
- ③ 出場に介助が必要な方（申告場所：インフォメーションデスク）

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

④ リレーの第2泳者が水中からスタートするチーム（申告場所：インフォメーションデスク）

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

『世界記録申請用紙』が必要な申告

⑤ 世界記録に挑戦する方

※ 世界記録に挑戦する方は、【7.世界記録申請および日本記録、世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。

7. 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、大会本部に申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ申請します。申請の際、計時員3名の手動計時記録が必要なため、大会本部への申請をもとに計時員3名を配置します。必ず申告をしてください。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますので準備してください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、F I N A承認マーク付き水着の着用をお願いいたします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、世界記録申請用紙記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録に関しては、レース前およびレース後F I N A承認水着の確認をします。F I N A承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

※ 2016年4月より、リレー種目（4×25mを除く）の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。世界記録に挑戦する方は、必ず申告してください。

8. 表彰について

(1) 出場選手全員に公認記録証および参加章を授与します。

(2) 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。入賞された方は、インフォメーションデスクにて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードまたはマスターズ登録カードをご提示ください。チーム代表者の方が、出場メダルを代わりに受け取ることはできません。

(3) 日本記録・世界記録の公認には、F I N A承認水着の着用が必須です。世界記録を突破された場合、競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピー」または「住民票のコピー（3か月以内のもの）」が必要になりますので準備してください。

9. 異議申し立てについて

異議申し立て（抗議書の提出）は、チーム責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのレースの終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で裁定いたします。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。その他、違反問合せについては、選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえインフォメーションデスクにお申し出下さい。

10. 健康管理

(1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。

(2) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。

- a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側において処置してください。
(応急処置はいたします)
 - d. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。
- (3) 大会期間中、医師・看護師より出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

マスターズ水泳キーワード9	
マ	マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス	進んで受けよう メディカルチェック
タ	タイムより 楽しい水泳 健康づくり
	(ア)頭を使って 泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の 若さと力 あてにせず
す	睡眠 食欲 体調チェック
い	いつも練習 あってこそ 楽しいレース
え	エイここで 退く勇気が大人の水泳
い	いい笑顔 気力も充実 輝く高年
(公財) 日本水泳連盟医事委員会 日本水泳ドクター会議 (一社) 日本マスターズ水泳協会	

11. 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理して下さい。選手控え室・観覧席・プールサイド等に貴重品を放置したままその場を離れ、盗難に遭うケースがあります。仲間同士で管理し合うようお願いいたします。

12. カメラ・ビデオ・携帯電話等撮影許可について

撮影許可証なしでビデオ・カメラ・携帯電話等での撮影をすることはできません。カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、インフォメーションデスクにて撮影許可を申請し、撮影許可証を見える場所に着用して下さい。許可証を着用せずに撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へ連絡下さい。ご協力お願いいたします。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。撮影許可証は会場内の撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

13. 個人情報および肖像の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会(以下「本協会」)の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

1) 個人情報

- ・ プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

2) 肖像

- ・ 大会報告として本協会ホームページ、マスタースニュース等の媒体に使用します。
- ・ マスタース水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
- ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

14. 大会当日緊急時の連絡先について

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故、怪我の発生などが万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チームの責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する時、連絡の取れる電話番号のことです。

① 責任者が会場に同行される場合

出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。

② 責任者が会場へ同行しない場合

大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。

15. その他

- ・ チーム受付時に、チーム受付票で受付して下さい。参加者の公認記録証・参加章・プログラム（お申込者のみ）をまとめてお渡しいたします。確認をお願いします。
- ・ 開催要項にもありますが駐車場はありません、公共の交通手段を利用してご来場ください。
- ・ 25m 種目はターン側からのスタートになります。バタフライ、平泳ぎ、自由形はスタート台がありません。又、スタート側は1. 2m、ターン側は1mと浅い為注意をするよう参加者に伝えて下さい。
- ・ プールには、滑り止めが施工してあります。水着や肌などを擦ってケガをしないよう注意して下さい。
- ・ 大会出場時にはIDカードをお持ちください。尚、レース後には忘れずに持ち帰ってください。プールサイドは水飛沫でぬれている為、IDパスケースなどがあると便利です。
- ・ ウォーミングアップ 8時20分～9時30分（メインプール）がウォーミングアップとなります。公式スタートを8時50分～9時20分1・2レーンがターン側から、6・7レーンはスタート側からの一方通行（スタート）です。1列に並び各レーンでスタート練習を行ってください。9時20分以降のスタート練習は禁止と致しますのでご協力をお願いします。お間違えないよう、係りの者の指示に従ってください。
- ・ 棄権をする選手がいる場合は、棄権申し出用紙を使ってインフォメーションデスクにて申請してください。
- ・ ゴミは持ち帰りになります。チームでお持ち帰りください。
- ・ 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止になった場合は、「参加章（バッジ）」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

群馬県前橋市南町 1-20-22

TEL 027-223-0177

FAX 027-221-2873

担当 はきわらひでのり 萩原秀則